

令和7年度 事務事業評価シート（1）

[令和6年度事務事業]

特別会計				事務事業分類	B 法定義務等事業
事務事業名	特定健康診査事業			事業番号	011-277
担当部署名	健康福祉	局	健康	部	健康推進課

I. 基本情報

事業の位置付け

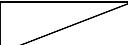
1	堺市基本計画2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(1)健康で長生きできる都市の実現	
			有	取組の方向性	②生活習慣病の発症予防・重症化の予防			
	寄与するKPI	有・無	指標名	特定健康診査受診率				
		有	現状値	27.2%(2018年度)	目標値	50.0%以上(2025年度)		
	堺市SDGs未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(3)すべての人に健康と福祉を	ターゲット	3.4	
			有	取組	生活習慣病の啓発、対策の推進			
寄与するKPI	有・無	指標名	—					
	無	現状値	—		目標値	—		
2	関連計画	堺市国民健康保険第3期保健事業実施計画及び第4期特定健康診査等実施計画、さかい健康プラン						
3	事業開始年度	平成 20 年度	点検対象年度	令和 7 年度				
4	実施根拠	高齢者の医療の確保に関する法律、堺市特定健康診査及び特定保健指導の実施に関する要綱						

事業の概要

5	事業の実施主体	本庁、各区（保健センター）				
6	事業の対象	堺市国民健康保険被保険者の40歳～74歳			対象数	単位
					約105,000	人
7	事業の目的	特定健康診査は、糖尿病等の生活習慣病の発症や重症化を予防することを目的として、メタボリックシンドロームの該当者及び予備群を減少させるための特定保健指導を必要とする者を、的確に抽出するために実施する。				
8	事業内容	<p>・堺市国民健康保険被保険者の40歳～74歳に受診券を発行し、健診実施協力医療機関で次の項目を実施。 基本項目：診察（問診・身体計測・血圧測定等）、血液検査、尿検査 詳細項目（詳細検査実施基準のもと、医師の判断により実施）：心電図、眼底検査 自己負担金：無料</p>				
	※国・府の基準より上回って実施した内容					
9	主な支出先	一般社団法人堺市医師会				
10	公民連携・協働事業					

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標	単位		実績		目標	目標 点検対象年度
				令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和7年度
				40.0	45.0	50.0	50.0
				実績値	30.0	集計中	
	達成率	75%	—				
	当該指標を選定した理由	特定健康診査の結果から、生活習慣病の発症や重症化を予防するため。なお、令和6年度実績については集計中。					
	目標値の設定根拠・算出方法	健診受診者数/国民健康保険被保険者（40歳～74歳）					
12	活動指標	単位		実績		目標	
				令和5年度	令和6年度	令和7年度	
				16,500	18,600	20,000	
				実績値	11,066	集計中	
	達成率	67%	—				
	当該指標を選定した理由	未受診者や不定期受診者を受診につなげ、生活習慣病の早期発見に努めるため。なお、令和6年度実績については集計中。					
	目標値の設定根拠・算出方法	勧奨対象者のうち、勧奨実施後に健診受診した人数。					

令和7年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	特定健康診査事業	事業番号	011-277
-------	----------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。

（単位：千円）

項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度		令和7年度
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算
事業費 (a)	415,003	404,304	538,287	380,635	475,740
13 財源内訳					
国支出金	0	0	0	0	0
府支出金	415,003	404,304	538,287	380,635	475,740
市債	0	0	0	0	0
その他 ()	0	0	0	0	0
受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0	0
一般財源	0	0	0	0	0
14 人件費 (b)	9,640	9,540	9,460	9,460	10,080
15 年間経費 (c)=(a)+(b)	424,643	413,844	547,747	390,095	485,820

事業費の内訳

（単位：千円）

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度	事業費	うち一般財源
消耗品 (枠)	R6 決算	26	0	特定健康診査委託料	R6 決算	305,805	0
	R7 予算	122	0		R7 予算	381,005	0
印刷製本費 (枠)	R6 決算	106	0	委託料	R6 決算	67,515	0
	R7 予算	485	0		R7 予算	82,749	0
通信運搬費 (枠)	R6 決算	97	0		R6 決算		
	R7 予算	447	0		R7 予算		
手数料 (枠)	R6 決算	7,086	0		R6 決算		
	R7 予算	10,855	0		R7 予算		
その他保険料 (枠)	R6 決算	0	0		R6 決算		
	R7 予算	77	0		R7 予算		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和5年度	令和6年度
① 受診者数	人	30,475	集計中
② 上記①にかかる年間経費	千円	413,844	390,095
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	13,580	—
算出についての説明等			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	<p>堺市国民健康保険被保険者の40歳～74歳の特定健康診査対象者に受診案内、受診券を発送し、特定健康診査の周知を行った。</p> <p>また、R3年度から未受診者に対し、過去の受診実績等を人工知能で解析し、ナッジ理論を活用した対象者の特性に合わせた内容の勧奨ハガキ等により受診勧奨を効率的に実施し、受診率は向上している。</p> <p>R6年度の勧奨対象者の受診状況は現在集計中であるが、通知発送後に特定健診についての問合せが増加したことから一定の勧奨効果があったと評価する。</p>
----	---

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	<p>ナッジ理論等を用いた効果的な受診勧奨を行うことにより、受診率は向上しており、堺市基本計画2025の堺市基本計画2025の「健康で長生きできる都市の実現」やさかい健康プランの「個人の行動と健康状態の改善」に寄与したと考えられる。</p> <p>今後の取組としては、受診案内を行動変容につながるようなナッジ理論を活用したデザインに見直し、受診率向上をめざす。</p> <p>また、公民連携を強く意識して、コロナ禍では実施できなかった健康イベントの開催等、市だけでなく多様な主体と連携した取組を強化する。</p> <p>特に、市民が楽しみながら健康になれるような取組を企業と連携して実施することで、市民の健康への関心を高め、健診受診につなげる。</p>
----	--